

2025年3月18日

報道関係者各位

株式会社 DMC aizu

佐賀県内初！佐賀県鹿島市へ「ふるさと応援納税®電子クーポン」サービスを提供へ
～支払う“その場”で寄附できる現地決済型ふるさと納税～

株式会社 DMC aizu（本社：福島県猪苗代町、代表取締役社長：遠藤 昭二 以下、当社）は、佐賀県鹿島市（市長：松尾 勝利）のふるさと納税返礼品「鹿島市ふるさと応援納税®電子クーポン」に、当社の自治体・地域DX推進支援サービス「取り残さないDX®電子クーポンサービス」（特許出願中）を活用した「ふるさと応援納税®電子クーポン」（以下、ふるさと応援納税）を提供し、2025年3月22日より、ふるさと応援納税の受付を開始しますのでお知らせします。なお、佐賀県内では鹿島市が初めての導入となります。

鹿島市は、日本三大稲荷の一つ「祐徳稲荷神社」を擁し、年間300万人以上が訪れる名高いパワースポットです。広大な干潟が広がる「鹿島ガタリンピック」の開催地としても知られ、有明海の絶品グルメや風情ある酒蔵巡りが楽しめます。また、県内有数の酒どころとしても有名で、3月22日23日には市内5蔵一斉の蔵開きイベント「鹿島酒蔵ツーリズム®」が開催されます。イベント開催に合わせ、市内2か所でサービスが利用できます。今後、加盟店を増やしていきます。

ふるさと応援納税の導入により、観光客は、その場でスマートフォン等から、およそ5分で簡単にふるさと納税ができ、寄附後すぐに返礼品として、滞在先の宿泊施設や飲食店などの加盟店で利用可能な電子クーポンを受け取り利用できる仕組みです。他方、自治体は、寄附金の増加が見込めるだけでなく、寄附者を地域へ誘客する事により、地域消費拡大による経済の活性化が期待できます。更に、ふるさと応援納税のインフラを利活用し、地域の情報発信や、将来的には地域通貨発行など、地域経済デジタル化の基盤として拡張が可能です。

当社は、地域に密着したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し地域経済に貢献して参ります。

<株式会社 DMC aizu 会社概要>

| | |
|-------|---|
| 商号 | 株式会社 DMC aizu |
| 本社所在地 | 福島県猪苗代町字葉山7105番地 |
| 事業内容 | リゾート施設運営事業 / 発電事業 / 地域DX推進支援事業 / DMO活動 |
| 事業所 | 福島県猪苗代町（猪苗代スキー場、ホテルヴィライナワシロ、猪苗代観光ホテル、アルカディアリゾート猪苗代湖、道の駅前 猪苗代いちご園） 福島県福島市（旅館玉子湯） 福島県会津若松市（会津磐梯カントリークラブ） 福島県北塩原村（裏磐梯スキー場） 福島県南会津町（北日光・高畑スキー場、道の駅きらら289、小豆温泉旅館 花木の宿、窓明の湯、オートキャンプ場 REDBEAN） |
| 資本金 | 9,800万円 |
| 代表者 | 代表取締役社長 遠藤昭二 |
| 株主 | 株式会社 ISホールディングス 100% |

<お問い合わせ先>

株式会社 DMC aizu

担 当：自治体DX推進 担当（星野、中町）

T E L：03-6812-3366

MAIL：sales1@dmc-aizu.co.jp URL：<https://dmc-aizu.co.jp/introduction/hometown-tax/>